

## 「第 44 回雲南懇話会」開催のご案内

ー オーロラ・氷河・暮らし・西域慕情 / 夢・好奇心・探求心 ー

雲南懇話会代表幹事 前田栄三

「第 44 回雲南懇話会」を下記のとおり開催致しますので、ご案内します。

「雲南懇話会」は、中国雲南省の最高峰・梅里雪山（6,740m）を中心とする「雲南・チベット地域」及びその周辺地域の総合的な研究を進める事を目的に、2004 年 12 月に発足、今年で 14 年目となります。2016 年 6 月以降、雲南懇話会は、京都大学ヒマラヤ研究ユニット & AACK 共催で行なわれています。今回の会場（新丸の内ビル）は土曜日休館のため、入館方法等に制約があります。（具体的には備考欄に記載）また、会場の収容能力の点から定員 101 人と致します。事前の参加申込をお願いします。

記

1. 日 時； 2018 年 4 月 21 日（土）13 時 00 分～17 時 00 分。茶話会；17 時 00 分～18 時 30 分。

2. 場 所； 京都アカデミアフォーラム（東京駅前、新丸の内ビル 10 階）

<http://www.kyoto-af.jp/access.html#link01>

3. 懇話会の内容 <講師、演題、講演の順序など変更ある場合は、ご了承をお願い致します。>

### ① トピック「京でも見えたオーロラー明和 7 年の巨大磁気嵐」

ー2018 年 1 月、文理融合シンポジウムの成果紹介ー

国立極地研究所名誉教授、AACK 山岸 久雄

### ② 「ヒマラヤ氷河研究最前線」ー2009 年のヒマラヤ氷河スキャンダルとその後の展開ー

名古屋大学 大学院環境学研究科教授、笹ヶ峰会 藤田 耕史

### ③ 「尾瀬と共に 54 年」ー札幌、京都を結んでー

尾瀬沼畔 長蔵小屋三代目 平野 紀子

### ④ 「通える夢は崑崙の 高嶺の彼方ゴビの原」ー李陵説話と西域慕情ー

龍谷大学教授、京都大学名誉教授（中国法制史） 富 谷 至

### ⑤ 「総括（まとめ）」

雲南懇話会代表、筑波大学名誉教授 安仁屋政武

4. 懇話会参加費用； 一人 2,000 円。 但し、学生・院生は無料。

茶話会参加費用； 一人 1,500 円。 学生・院生は 500 円。

5. 参加申込；定員 101 名。 前田栄三 [e3maeda\\*ab.auone-net.jp](mailto:e3maeda*ab.auone-net.jp) or 小林尚礼 [bakoyasi\\*gmail.com](mailto:bakoyasi*gmail.com) まで。

（SPAM メール防止のため、@を伏せ字にしています。使用時、変換願います。）

以 上

備 考： 入館には、2 か所で専用の ID カードが必要です。1 箇所は、地下 1 階の新丸ビル入口（スターバックスの前）。もう 1 箇所は館内 1 階のエレベーターホール入口です。2 か所共に「雲南懇話会」と表示した立て看板を用意し、カードを所持した雲南懇話会幹事を配置いたします。配置する時間帯は 12 時 20 分～13 時 15 分の間とします。

なお、新丸ビルを退出する場合は自由ですが、再入館はカードが必要になります。ご注意ください。

京都大学ヒマラヤ研究ユニット： [http://www.kyoto-bhutan.org/ja/news/139\\_2016-02-15.html](http://www.kyoto-bhutan.org/ja/news/139_2016-02-15.html)